

令和2年度第2回尾張旭市学校給食運営委員会議事要旨

1 開催日時

令和3年2月18日(木)

開会 午後1時30分

閉会 午後2時30分

2 開催場所

尾張旭市学校給食センター 食育指導室

3 出席委員

委員長 松本浩一

副委員長 阿部友里子

委員 宇理須厚雄、橋本昌幸、三宅陽子、三浦尚子、山田優子、石井薫、
清水真奈、・・明美、伊藤彰浩、堀江志衣、大澤禎一 13名

4 欠席委員

齋場 勇治 1名

5 傍聴者数

0名

6 出席した事務局職員

教育部長 三浦明、所長 松原友雄、係長 戸田慎也、副主幹 森永久美、

栄養教諭 曾根規容子、栄養教諭 佐藤彩、栄養教諭 大澤綾奈

7 議題等

(1) 報告事項

ア 令和2年度学校給食実施状況について

イ 令和2年度学校給食センター食育事業(4月～12月)について

(2) 協議事項

ア 令和3年度学校給食センター事業計画について

イ 令和3年度学校給食センター食育事業計画について

ウ 「皆が食べられる学校給食の日」の名称変更について

(3) その他

8 会議の要旨

松本委員長	委員出席状況を報告 委員14名中13名の過半数の出席で会議成立を報告
松本委員長	定刻となりましたので、令和2年度第2回尾張旭市学校給食運営委員会を始めたいと思います。 それでは、開会にあたりまして、教育部長より御挨拶をお願いします。
教育部長	(挨拶)
松本委員長	ありがとうございました。 それでは、次第により進めさせていただきます。 次第2 報告事項(1)「令和2年度学校給食実施状況について」事務局より説明をお願いします。
事務局	報告事項(1)「令和2年度学校給食実施状況について」説明
松本委員長	ただいまの報告について、御質問、御意見等はございませんか。
教育部長	コロナによる学校休業の関係で、給食は4月5月の提供がなく、6月から開始した訳ですが、残さいはコロナウィルスの影響で増えたのでしょうか。また、栄養教諭の方で給食の提供について、コロナに対して気を使っていることがありましたら教えてください。
曾根栄養教諭	給食時間はマスクを取らなければならないリスクの高い時間になると予想されましたので、6月から給食を再開するために、どのようにすればいいのか、各学校で事前にシミュレーションをしていただきました。 しかし、通常のメニューでは時間がかかりリスクも高く、また、リスクを低くするために品数を減らすよう国からの通知もありましたので、再開初日と二日目は、パンと牛乳、おかず1品でスタートし、翌週から8月末までは、通常から1品減らしたおかず2品の給食を提供しました。 そして、手洗いや新しい配膳のルールにも慣れてきた9月から、通常の品数に戻して提供しています。 その他に気を付けていたことは、再開当初は素手で直接食べるみかんや手巻きのりの提供を止めて、慣れてきた2学期から徐々に通常メニューに近づけていきました。 栄養価の面から見ましても、コロナ以前の昨年度の6月と今年度の6月を比べてみますと、1品減らしたことにより、野菜のビタミンCや食物繊維、マグネシウムが約70%と落ち込んでいましたので、安全も大切なので配慮しながら、栄養も摂っていただきたいと考えています。
事務局	残さいについてですが、昨年と比べると、今年の方が減っています。小学校では、今年が48.1gで昨年は54.0g。中学校では、今年が60.9gで昨年は72.2gです。

<p>教育部長</p>	<p>コロナの関係で気になっている2点を確認させていただきました。</p> <p>まずは、残さいについては減っていること。次に栄養教諭から給食について、いろいろな対策をしつつ栄養面も考えていると言うことを聞き、葛藤の一年だったと思います。そして、そのように給食の提供をしていると言うことを御理解いただきたいと思います。</p>
<p>松本委員長</p>	<p>他に、御質問、御意見等はございませんか。</p>
<p>伊藤委員</p>	<p>今の話に関連して、給食センターでは、学校状況や子どもたちのことを考えていることが良くわかりました。</p> <p>先日の校長会議で話題になったことですが、1月の終わりに出たみかんについて、給食主任者会でも話題になったと思いますが、どうしても予算や栄養価等の理由はあると思いますが、緊急事態宣言が出ている中で、教室でみかんを割らないといけないことが心配という声も出ていたと聞いているので、どんな様子だったのか教えてもらいたいです。</p> <p>そしてもうひとつ話題になったことが手巻きのりのことですが、それについては今のお話でよくわかりましたので、手で食べるパンと同じですというように、先に給食主任者会で説明していただければ良かったのではないかと思います。</p>
<p>曾根栄養教諭</p>	<p>オレンジについては、毎年給食センターで1/4にカットして提供していますが、40人クラスであると1クラス当たり10玉になり、配送する際のバット類に入らないので、大きなビニール袋に入れていますが、切り口が外側になっていると衛生的ではないかと思ひまして、給食センターでオレンジをカットする際に、あえて全部切り落とさずに、下の部分がつながった状態にして、切り口が内側になった玉の状態です学校へ配送しています。</p> <p>しかし、その状態だと学校で子ども達がカットしてお皿に分けることになり、カットというひと手間が大変だったとご意見をいただきました。</p> <p>3月にも清見オレンジが献立にありますので、その時は、全部カットして、子ども達が配りやすい方法へ変更したいと思ひます。</p>
<p>伊藤委員</p>	<p>配りやすいのはわかりましたので、もうひとつ担任が気にしていることは、配膳の際にいろいろな人、給食当番や担任が触ることなので、それについて配慮をしてもらえたらと要望します。</p>
<p>松本委員長</p>	<p>他に、御質問、御意見等はございませんか。</p>
<p>大澤委員</p>	<p>同じような話になりますが、基本的にこのような状況の中での給食なので、できる限り個包装にさせていただきたいと思います。やはり手で触るものは、なかなかナイーブなところがありますので、先生が触るにしても手渡しという訳にはいきませんので、基本的に個包装のものにさせていただきたいと思います。</p>

松本委員長	他に、御質問、御意見等はございませんか。
委員	(質問等なし)
松本委員長	では、次の報告事項(2)「令和2年度学校給食センター食育事業(4月～12月)について」事務局より説明をお願いします
事務局	報告事項(2)「令和2年度学校給食センター食育事業(4月～12月)について」説明
松本委員長	ただいまの報告について、御質問、御意見等はございますか。
阿部副委員長	給食献立募集についてですが、料理に興味を持つとても良い機会になると思いますが、親としてどのように関わっていけばいいものかと思えます。低学年の男子二人がおり、なかなか自分からは取り組めないのですが、献立を作る際に、どのような目的や声かけをすれば良いのか、また、一度給食で提供されたレシピがどのように蓄積されていくのか、今後どのように活用されていくのか、一度で作って終わりなのか、レシピ集のように蓄積され公開されるのか、教えていただきたいです。
曾根栄養教諭	<p>小学校低学年では、まだ自分だけでは取り組めないと思えますので、親御さんと一緒に参加していただけるとありがたいです。</p> <p>給食センターで献立募集に求めているものは、お家での人気のメニューで、それを給食で出したいと思っています。</p> <p>応募用紙にもそのように載せていますが、また来年度から応募用紙の内容を工夫してPRしていきたいと思えます。</p> <p>子ども達がお家のアイデアを取り入れた給食の中で、お家で食べているものと似ているから食べてみようと思ってくれれば、食べ残しも減るのではないかと思います。</p> <p>応募献立は、応募いただいたレシピを大量調理する給食用に少し変えながら、一度給食として提供します。その後、食べ残し等の状況を確認しながら、3回くらいは食材や味付けを変えて工夫しています。そして工夫し、よく食べてくれるようになったら定番メニューへととなります。そのような定番メニューが増えるように日々工夫しています。</p> <p>また、そのように出来上がったレシピは「クックパッド」に載せていますので、ぜひ御覧になってください。</p>
松本委員長	他に、御質問、御意見等はございませんか。
委員	(質問等なし)
松本委員長	では、次の協議事項(1)「令和3年度学校給食センター事業計画について」事務局より説明をお願いします。
事務局	協議事項(1)「令和3年度学校給食センター事業計画について」説明
松本委員長	事務局より説明がありましたが、御質問、御意見等はございますか。

伊藤委員	<p>教頭になってからアレルギー対応給食について、子どもや保護者とのやり取りをする中で、間違いがあってはいけないと思いながらやっています。</p> <p>学校の立場から言うと、子どもの配膳を間違えてはいけないのですが、いろいろ調べていく中で、県の保健体育課が平成28年に出している、「学校における食物アレルギー対応手引き」の中に、献立表が配膳の形になっているものがあり、そのように視覚的に訴えると間違いがなくなるのではないかと思います。</p> <p>今ないものを作ってくださいとは言いきいのですが、今ある何かを削って、代わりにこのような献立表を作ってもらえると、特に小学校低学年には、このように並べなさいという例があるのでわかりやすいです。</p> <p>これは食べられないから配膳してはいけないと、一人ひとりの問題ではなく、給食委員を含めクラス全員に指導をしている部分なので、そのような書類があるといいなと思いましたので、また御検討ください。</p>
松本委員長	他に、御質問、御意見等はございませんか。
委員	(質問等なし)
松本委員長	それでは、協議事項(1)「令和3年度学校給食センター事業計画について」承認される方は挙手をお願いします。
委員	(挙手全員)
松本委員長	<p>挙手全員により本案は承認されました。</p> <p>続きまして、協議事項(2)「令和3年度学校給食センター食育事業計画について」事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	協議事項(2)「令和3年度学校給食センター食育事業計画について」説明
松本委員長	事務局より説明がありましたが、御質問、御意見等はございますか。
委員	(質問等なし)
松本委員長	それでは、協議事項(2)「令和3年度学校給食センター食育事業計画について」承認される方は挙手をお願いします。
委員	(挙手全員)
松本委員長	<p>挙手全員により本案は承認されました。</p> <p>続きまして、協議事項(3)「皆が食べられる学校給食の日の名称変更について」事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	協議事項(3)「皆が食べられる学校給食の日の名称変更について」説明
松本委員長	事務局より説明がありましたが、御質問、御意見等はございますか。
教育部長	提案された「あさびースマイル給食」以外に候補はありましたか。

事務局	<p>学校給食センター内で検討した際、他に4つの候補がありました。</p> <p>①ハッピーあさびー給食、②にこにこ給食、③元気もりもり給食、④あさびー給食（1回目）このは給食（2回目）の4つですが、先ほど提案させていただきました「あさびースマイル給食」が一番良いのではないかという検討結果となりました。</p>
教育部長	<p>それでは、一つだけでなく、5つの候補の中から内部で検討して、「あさびースマイル給食」が良いということになったのですね。委員の皆様には、5つの候補もふまえ、御意見等をお願いします。</p>
松本委員長	<p>御質問、御意見等はございませんか。</p>
宇理須委員	<p>名称は「あさびースマイル給食」でいいと思いますが、7つ以外のアレルギーの子どもへのこの日の対応はどのようになっていますか。</p>
曾根栄養教諭	<p>乳と卵のみ、代替食の対応となりますので、それ以外の子どもは、お家から代わりものを持って来ていただく対応となっています。</p>
宇理須委員	<p>もし可能ならば、今尾張旭市の中で、この7つ以外のアレルギーを持つ子どものデータを持っていると思いますので、その中でも頻度の高いものを除くような料理を作ることはできないでしょうか。</p> <p>ある市町村では、普通の子どもが食べるメニューと、アレルギーの子ども全員をカバーするメニューの2つしか作っていないところがあります。それがいいのか悪いのかはわかりませんが、2つしか作らないことで、品目に制限がありますが、事故も起こりにくく、コストもかからないということがあります。</p> <p>7つのアレルギーにこだわらず、頻度の高いアレルギーを除いて工夫し、可能な限り多くの子どもが食べられると、95%くらいカバーできるのではないかと思います。</p>
栄養教諭	<p>検討します。</p>
松本委員長	<p>他に、御質問、御意見等はございませんか。</p>
三浦委員	<p>名前についてですが、あさびーというワードを使うことは親しみがあって馴染みやすいと思いますし、「あさびースマイル給食」というのは、言いやすく覚えやすいと感じましたので、良いと思います。</p>
松本委員長	<p>他に、御質問、御意見等はございませんか。</p>
委員	<p>（質問等なし）</p>
松本委員長	<p>それでは、協議事項(3)「皆が食べられる学校給食の日の名称変更について」、「あさびースマイル給食」とすることに承認される方は挙手をお願いします。</p>
委員	<p>（挙手全員）</p>
松本委員長	<p>挙手全員により本案は承認されました。</p> <p>続きまして、次第4 その他について事務局より説明をお願いします。</p>

所長	<p>皆様の運営委員としての任期は6月30日までですが、特段の協議事項がない限り、運営委員会へのご出席は本日が最後となります。</p> <p>給食センターでは、何よりも食の安全を大切に、衛生面には十分注意して給食を提供してまいります。</p> <p>皆様におかれましては、今後も学校給食を温かく、時には厳しく見守っていただければと思っています。ありがとうございました。</p>
松本委員長	全体を通しまして、御質問、御意見等はございませんか。
宇理須委員	<p>皆さんご存じかと思いますが、尾張旭市の保育園でアレルギーの事故がありました。そして運悪く、同じ子どもに2回も事故があったということで、保護者から強いクレームがあり、ホームページにも謝罪文が載っています。</p> <p>このような事故はある意味、避けられないこともいくつかあると思いますが、そのようなインシデントアクシデントを取りまとめて整理して、情報共有して、必要ならば検討するというようなことがあってもいいのではないかと思います。どうでしょうか。</p>
教育部長	<p>委員のおっしゃるとおり、今年、市の保育園でアレルギーの事故がありました。</p> <p>本市の学校給食は、学校現場では教員の方に負担をおかけしながらアレルギーの対応をされていて、給食センターから給食を出す時も、受け入れる学校現場も、丁寧に慎重に事故のないようにしています。</p> <p>事故は起きてはいけません。このような委員会もありますので、今後は事故が起きた時には事例を出して、皆さんから御意見をいただいて、安全対策の強化に繋げていきたいと思っています。</p> <p>また、学校給食を提供していく上で、アレルギー以外にも、時には異物混入の事故もあり、そのような時には、原因を調べ、保護者や学校におわびをしています。</p> <p>そのようなことも、このような機会を利用して皆さんから御意見をいただき、参考にさせていただきたいと思っています。</p>
宇理須委員	<p>大きな事故が起きた時だけじゃなくて、日常のインシデントを収集して検討するようなシステムを作った方がいいのではないかと思います。</p> <p>何かあった時だけ検討するのではなくて、常態的にそのような流れを作った方がいいと思います。</p>
教育部長	ありがとうございます。
松本委員長	他に、御質問、御意見等はございませんか。
委員	(質問等なし)
松本委員長	長時間にわたりご審議いただきありがとうございます。以上をもちまして、本日の会議を終了いたします。

